



ゆのおっ子だより

令和7年度 湯尾小学校長だより
2025.12.11 NO. 41

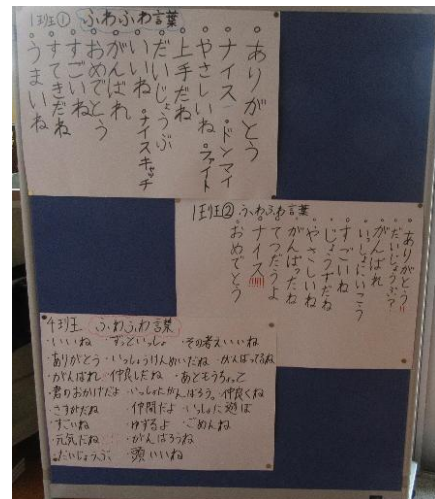
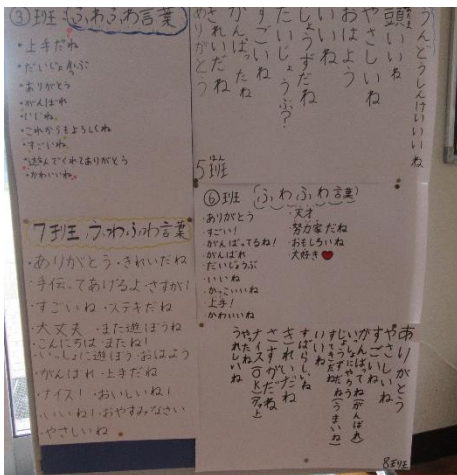
— 人権週間（児童会） —



毎年12月4日から10日までの1週間で、1948年12月10日に国連で「[世界人権宣言](#)」が採択されたことを記念し、日本では昭和24年から「人権週間」が実施されています。湯尾小学校でもこの人権週間に合わせ児童会が、「あったか言葉（ぽかぽか言葉）集め集会」をひらきました。この集会では、なかよし班ごとに6年生を中心に、みんなであったか言葉を考えて発表しました。各班時間いっぱい考えて、たくさんのあったか言葉を考えることができました。とても良い時間になりました。

集会が終わって、玄関にあったか言葉が掲示されています。湯尾小学校で聞こえる言葉が、こんな言葉であふれるときと湯尾小学校が素敵な学校になるなと思いました。ぜひ、こんな言葉であふれる学校にしていきたいと思います。

集会が終わって、玄関にあったか言葉が掲示されています。湯尾小学校で聞こえる言葉が、こんな言葉であふれるときと湯尾小学校が素敵な学校になるなと思いました。ぜひ、こんな言葉であふれる学校にしていきたいと思います。



— 子ども講談会（123年生） —



10日（水）に今庄小学校で「子ども講談会」がありました。講談とは、講談師がテンポ良く物語を語ってくれるものです。子どもたちには、あまりなじみがないかもしれませんが、とても興味深く聞くことができました。

今日の演目は「大きなかぶ」と「桃太郎」でした。大きなかぶは、1年生の教科書にもあり、みんなになじみのあるお話でした。子どもたちは、講談師の方の巧みな話に引き込まれて聞き入っていました。そして、桃太郎では、事前に子どもたちにアンケートを行い、お話に出てくる登場人物やものをアンケートから抽選で決めました。最初に流れてくるものが果物ですが、なかなか桃が流れてこない事態になり子どもたちは大笑いでした。最後には、宝物が披露されるのですがその中に「おかあさん」が入っていました。お母さんはやっぱり宝物なんですね。（・・・父は？）即興で話を作る面白さもとても良い時間が過ごせました。

※この文書の転載、複製、改変等は禁止します。